

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年10月2日

事業者名: 有限会社 北村電気工事

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	事務所の照明器具の使用を半減させ、二酸化炭素の排出量の削減をしている。 メンテナンスをしている工場で、古くなった設備を新しい設備に更新する用提案をして、省エネ・脱炭素の等の推進をしている。	⑧働きがいも経済成長も、⑩人や国の不平等をなくそう、⑪住み続けられるまちづくりを	既存の顧客に対して、省エネ、脱炭素に係る設備更新を提案した結果、5件の設備更新を行った。	指標	二酸化炭素の排出量削減
				目標	2030年度までに事務所内の使用電気を令和5年度比で45%以上の削減を達成
社会	雅楽を地元の小～中学生に教えている。 地元小中学生の職場体験を受け入れる。	④質の高い教育をみんなに、⑪住み続けられるまちづくりを、③すべての人に健康と福祉を	令和6年10月4日 熱田神宮で雅楽の奉納を行った。 毎年12月2日に地元の子供たちと演奏会を行っている。	指標	地元小中学生の職場体験を受け入れる。
				目標	令和7年度までに延べ2校受入
経済	従業員間の連絡をすべてチャットに集約することにより、業務効率化を図っている。	⑧働きがいも経済成長も、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑫つくる責任 つかう責任	チャットを令和4年度に導入。以降、事務所で勤務する従業員の勤務時間が10%程度削減できた。	指標	契約書の電子化
				目標	2030年までに電子契約書の使用率30%以上を目指す。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・元請からきた事故情報など社内で展開し、事故防止に努めている。 ・1週間に1回程度朝礼を行い、作業工程・注意事項を従業員全員で共有している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				